



小栗キャップの News Letter

税理士法人オグリ 代表社員 小栗 悟

〒500-8847 岐阜県岐阜市金宝町 1-3 岐阜第一生命ビル 4F

TEL : 058-264-8858 FAX : 058-264-8708

Email: info@otc-oguri.com <http://www.otc-oguri.com>

2014年6月23日(月)

成長意欲と成果

多くの人が成長意欲を持っていますが、それを仕事の成果に結び付けるには、どのような工夫、努力が必要でしょうか。

成果創出の根本にある成長意欲

目標管理制度などで、成果を上げるには

- ・能力：仕事に関する専門知識や業務上の実務知識・技術・技能が優れていること、
- ・人間関係がよくチームワークに優れていること、
- ・成果創出の意欲が高いこと

が必要な条件とされていますが、それらの根本にあるのは、本人の成長意欲です。

すなわち、本人が仕事の上で成長したい、と言う欲求をもっていれば、自分の得意技を生かすとともにさらに能力を高めたい、他の得意技を持つ仲間とのチームワークを高める人間関係をつくりたい、それらを活用して、成果を創出したい、と言う意識で行動します。

意欲と成果のスパイラルアップ

このような成長意欲を根本的な動機とする成果創出は、目標管理制度の運用によって実現されます。つまり、目標設定においては、担当する仕事の分野での成果創出ニーズと本人の役割、能力や人間関係における成長意欲とを結び付けて目標設定を行な

います。また、その達成プロセスにおいても、本人の得意技を生かしたり、成長意欲を満たす能力向上やチームワークの改善努力を図りつつ、成果創出を目指します。

目標達成度の確認、評価の段階で、成長意欲が満たされ、その結果、成果創出に結び付いたことが分かれば、さらに高い成長意欲・成果創出へスパイラルアップする好循環が生まれます。

トップ・管理者の留意点

- ① 業務上のニーズ、本人の役割・期待貢献と併せて、本人の強みを強化したり、新たな強みを開発することが必要な目標設定を行ない、達成を図る方向へ向けて指導し、一芸に秀でた人材を育てること
- ② このような視点で設定した目標は達成した段階で、高い達成感を伴い、人間としての最高位の欲求である「自己実現の欲求」を満たすことを認識し、経営上特に高い貢献があった目標達成については、トップ自ら、その達成感を得た具体的な内容に触れて評価、顕彰することにより、社内に仕事の価値観を示すこと



意欲と成果はスパイラルアップする！